



はじめに

富里市では、平成22年12月に、平成32年度までの10年間のまちづくりの基本理念を「みんなでつくる 笑顔あふれるまち・富里」とし、将来像を「人と緑が調和し 未来を拓く臨空都市 とみさと」とする「富里市基本構想」を策定し、

総合的、計画的にまちづくりを進めています。また、この基本構想に基づき、その実現に向けた施策の展開などを示す基本計画を定め、まちづくりを展開しているところです。

この基本計画については、社会経済情勢の変化に応じて見直しを図るため、前期と後期のそれぞれ5年間に分け策定することとしており、「前期基本計画」が平成27年度までとなっていることから、このたび「後期基本計画」を策定いたしました。

近年の富里市を取り巻く環境は、本格的な少子・高齢社会の到来、経済の低迷、地方分権の進展、価値観やライフスタイルの多様化、環境問題への対応など急速に変化しています。このような中で、本市が直面するさまざまな課題を乗り越えていくため、自らのまちは自らの判断と責任において運営していくことが求められています。

平成27年10月には、本市の持つ地域特性を活かし、「しごと」と「ひと」の好循環を生み出し「まち」の活性化につなげるため、「富里市人口ビジョン」及び「富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。

「後期基本計画」の策定にあたっては、「富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と歩調を合わせ整合を図るとともに、急速に変化する環境への対応を踏まえながら「前期基本計画」の成果や実績を十分に検証し、各施策の現状と課題を明らかにするとともに、施策の充実を図り課題の解決に向けた取組を進められるよう、検討を行いました。

今後のまちづくりを進めていくにあたり、「前期基本計画」に引き続き、「みんなでつくる 笑顔あふれるまち・富里」を基本理念として将来像の実現に向けて取り組んでまいります。

この計画の推進には、市民と行政、そして市内で活動するすべての団体等との協働がなくては実現できませんので、市民の皆様のご支援、ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

平成28年3月

富里市長 相川堅治



提供：成田国際空港株式会社



将来像

人と緑が調和し



未来を拓く臨空都市 とみさと

